

古川高等学校で講演しました(2016/11/8)

テーマ：災害科学，防災教育

場所：宮城県古川高等学校（宮城県大崎市）

11月8日（火）に，宮城県古川高等学校にて，生徒や教職員を対象に，当研究所の佐藤翔輔助教（情報管理・社会連携部門）が講演を行いました。講演には，同校の全生徒・約720名が参加しました。古川高校では，毎年この時期に避難訓練を実施しており，その後にゲストを招いて講演が行われています。今回の避難訓練の集合に合わせて，集合会場である体育館で講演会が行われました。

佐藤翔輔助教は，「防災・減災と『生きる力』」というタイトルで，「災害」や「防災」「減災」の意味について改めて解説したほか，当研究所が取り組んでいる「『生きる力』プロジェクト（代表：杉浦元亮教授）において開発された，「災害時の8つの『生きる力』」尺度を，参加者1人1人に測ってもらい，生徒さん自身の「生きる力」の現状を認識してもらいました。

講演後，参加した生徒さんからは多くの質問をいただき，活発な質疑応答となりました。



講演会の様子

文責：佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）